

百歳を迎えた方から子ども達まで 人々が「きらり」輝く初夏の里

第23回

杉岡 誠 村長の 愛楽故郷味

あいらくふるさとみ



今年、各集会所等にて住民懇談会を開催しています。出来るだけ多くの皆様のお声をお聞きかせたいだけだと思います。また来月以降、村内外で様々な主体によるイベントが増えて参ります。村の公式LINEでは逐次、情報を配信しておりますので、ぜひ登録ください。厳しい暑さを前に、体調を整えながら、笑顔で健やかに過ごしてください。ぜひ皆様にも「きらり」と光る将来に夢を馳せていただければと思います。

雨の日も徐々に増え、夏の気配が近づく水無月。村で45人目となる百歳の日をお祝い申し上げました。戦前戦後の日本を支え、地域と村を育んでこられたそのご人生を尊び、敬愛の念をもつて、ご家族の皆様、いたてホームに入所の皆様、職員の皆様とともに、手作りのケーキを囲んでお慶び申し上げます。このコラムをご覧の皆様も、ぜひ元氣な百歳を目指していきましょうね！

実はこの原稿は、福岡市での「日本で最も美しい村」連合定期総会2024に向かう道中で書いています。2日目に参加者全員で視察研修にお伺いする「東峰村」では「いたて雪つ娘かぼちゃ」が栽培されています。平成29年の九州北部豪雨で被災された方々が「地域と人を繋いでくれる娘」を、令和3年から栽培されていると、東峰村の皆様にご挨拶と御礼をさせていただきたいと思っております。

6月11日には、この「いたて雪つ娘かぼちゃ」の普及と栽培、加工に精力的に取り組んでこられた渡邊とみ子さんが農家民宿「古今呂（こころ）の宿 福とみ」をオープンされました。詳しくは今月号の記事をご覧くださいと思います。そして、6月15日から開講した「合宿通学」では、新規就農者技術習得管理施設「農業研修館きらり」のプレオープンを兼ねて、宿泊する子ども達も沢山の思い出を重ねてくれました。20日のまでいな家での夕食では、滋味豊かな郷土料理をご提供くださった高橋トク子さんのお話に真剣に聞き入る子ども達の姿に、私も20年前の職員時代にボランティアで参加した合宿通学のことを思い返していました。20年前に参加していた6年生のうちのお一人が、今は役場職員になっていることを子ども達に話しました。合宿通学での経験や思い出をもとに、将来、村内で働いたり、合宿通学のアドバイザーになっていただけたら、これ以上の喜びはありません。ぜひ皆様にも「きらり」と光る将来に夢を馳せていただければと思います。

今年、各集会所等にて住民懇談会を開催しています。出来るだけ多くの皆様のお声をお聞きかせたいだけだと思います。また来月以降、村内外で様々な主体によるイベントが増えて参ります。村の公式LINEでは逐次、情報を配信しておりますので、ぜひ登録ください。厳しい暑さを前に、体調を整えながら、笑顔で健やかに過ごしてください。ぜひ皆様にも「きらり」と光る将来に夢を馳せていただければと思います。

ひとのうごき

結婚おめでとう

氏 名	出身地
荒 昂 樹 さん	大 倉
伏 見 愛 理 さん	南相馬市



HAPPY WEDDING!

ひとのうごき 令和6年6月1日現在

人 口	今月（前月比）	5月1日～31日までの人口動態
●男	2,325人（－8）	転入 1人
●女	2,273人（－1）	転出 5人
計	4,598人（－9）	出生 0人
世帯数	1,802戸（－1）	死亡 5人
		（住民基本台帳人口）

おくやみ

氏 名	年齢	行政区
伊 集 院 博 さん	70	草 野
圓 谷 義 信 さん	64	蕨 平
石 川 洋 子 さん	81	比 曽
林 末 治 さん	78	白 石
高 橋 タマ子 さん	91	深 谷

ご冥福をお祈り申し上げます



（5月21日から6月20日までに届け出のあったものを掲載）
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

地域おこし協力隊を募集中！

募集要項は飯舘村HP「移住定住」ポータルサイトに掲載しています。下記の情報は6月27日現在のものです。



2つのタイプの協力隊を募集しています。フリーミッション型の隊員は、2人が活動中で、卒業した方々も村内で活躍しています。また、新たに募集を開始した企業雇用型の隊員も採用が1件（訪問看護ステーションあがべで）、内定が1件（エムケーファーム）あり、応募を検討して村を訪れている方々もいます。協力隊になるには、現在の居住地などに条件がありますので、応募の前に、募集要項をご確認ください。

■フリーミッション型協力隊 隊員が飯舘村と委託契約を結んで活動します。

活動期間中または終了後に、村内で飲食店や小売店等を開業し、村の製品の活用や村のPRに積極的に取り組む方を求めています。

■企業雇用型協力隊 村内の受託事業者が隊員を募集・雇用します。

村内の企業で働き「ふるさとの担い手」となったださる方を募集しています。地域の振興につながる仕事に取り組みながら、飯舘村で暮らしてみませんか。

6月27日現在の募集企業（協力隊の採用は選考の上で決定します）

刃物の館やすざぎ工房（株式会社二瓶刃物）／図図倉庫（合同会社MARBLING）／
いたて結い農園／飯舘村振興公社

問 いたての暮らしをつなぐステーション【3どろ】（いたて移住サポートセンター） ☎0244-68-2850

村民広報委員 富士男の

ちょっと寄り道 ③



ちっちゃな事



紫陽花の咲く季節になりました。

紫陽花の花言葉は「移り気」。他にも、

「辛抱強い愛情」「元氣な女性」「寛容」などの言葉もあります。それぞれにちっちゃな思い出がある花言葉かもしれません。

ある時、いたて村の道の駅までい館で、トラックの運転手が、溶けそうなアイスクリームをなめながら急いで乗り込む姿を、可愛らしいと思いながら見る事がありました。何気なく目にするちっちゃな光景でした。そう言えば、旧相馬農業高等学校飯舘校から伊丹沢に向かう道々の青葉の中の木漏れ日もとても綺麗でした。

役場前の交差点で信号待ちをしている時、前の車の人や、隣の車で待っている人は果たしてどんな事を今想っているのだろうか？どんなことを感じているのだろうか？と想っています。

ある幼い三兄妹が、ニワトリに、餌の三つ葉を楽しそうにやっていました。長男は家に卵を持ち帰って、大事そうに温めていたと母親から聞きました。他愛のない事ですが、ちっちゃな、大切な話だと想います。

私達、前に進む事も大事ですが、ちょっとだけ生きる事に立ち止まり、静かなひと時を見つめる事や、見過ごしている自分の心に正直になってみる事も、この紫陽花の咲く季節には、必要な事ではないでしょうか。

